化粧品受託製造産業欄

各社増収確保で回復基調

最新決算に見る特徴と傾向

中高価格帯品が牽引 ヘアケアなど

化粧品ＯＥＭ業界 諸経費高騰が利益圧迫

本紙取材に基づく出揃った化粧品ＯＥＭ各社の3月期を中心とした決算内容を見ると、コロナ禍前の水準にまでは達していないとの見方はありつつも、総じて前期比で売上高を伸ばした会社が多く回復または持続成長への期待が感じられた。各社の業績を牽引したのはコロナ禍でも堅調だったヘアケア、スキンケアアイテムのほか、一部のアイメイク品が引き続き中心となったが、コロナ禍収束に伴い、マスク着用習慣の影響を受けてきた口紅やファンデーションなどにも受注の回復傾向が出始めている。

本紙が取材した化粧品ＯＥＭ企業17社（日本コルマー、ミロット・アリエグループ、ピカソ美化学研究所、コスモビューティー、ミリオナ化粧品、東色ピグメント、東洋ビューティ、ホシケミカルズ、東陽化成、サティス製薬、コスメサイエンス、近代化学、テクノビューティーサプライ、ナユタ、ノブレス、エスコ、花島シーマン）の最新決算の売上高は（主として3月期、見込み・本紙推定含む）、コロナ禍前の水準には達していないと回答する会社が大半を占めたものの、2％～20％の広い範囲で前期からの増収が見られた。異業種新規参入を含む新興ブランドなど顧客数は増加基調で、既存クライアントの商品開発依頼も活発化。中国を中心とした海外向け輸出品受注も好調に推移した模様だが、終わりの見えない原料諸資材・物流費、エネルギーコスト等の値上がりが各社の利益を圧迫した。

ＯＥＭ受注が好調だった品目をまとめると、ドラッグストアやＥＣルートを中心に、付加価値の付与で中高価格帯での販売を可能にしたシャンプー・リンスをはじめ、医薬部外品など機能性訴求（抗シミ・抗シワなど）のスキンケアやヘアケア（育毛剤など）、マスク着用の影響を受けなかったアイメイク品、クレンジングバーム、手軽さが支持を集めるヘアカラートリートメントなど。一方、コロナ禍で打撃を受けた口紅やファンデーション等もマスク着用緩和の動きの中で商品開発依頼が活発化してきている。

好調な商品供給先の販売チャネルとして多く挙がっていたのはコロナ禍以降に異業種や別チャネルからの新規参入が加速したＤ２Ｃを含むＥＣ通販。ＯＥＭ各社はＥＣ市場への商品供給を念頭に置いた商品開発提案を活発化している。同市場には新規参入層が多いことを踏まえ、小ロット・低コスト・短納期のＯＥＭサービスを改めて打ち出す会社が増えているほか、有名通販化粧品ブランドが多く本社を構える福岡・博多に営業拠点を設ける動きも増えた。一方で、化粧品ＯＥＭ企業の商品供給先としてこれまで順調に成長を続けてきたＥＣ通販だが、インターネット広告費用の高騰による顧客獲得単価が上昇し、販売を伸ばすＥＣ化粧品ブランドとそうでないブランドの二極化が始まるなどの影響を受けるＯＥＭ各社もあり、各社の業績にも明暗が出始めている。

4月以降の新期は、5月からのコロナ5類移行を追い風に、また、工場の新設をはじめ化粧品ＯＥＭ企業の設備投資計画も再燃していることから、メイクアップ化粧品の本格的な受注回復や、スキンケア、ヘアケア受注のさらなる伸長を期待して良いだろう。ただ、受注量や売上げ以上に各社が問題視するのが二次・三次と値上がりが続く止まらない原材料費やエネルギーコスト等の諸経費高騰に対する価格転嫁で、これまで内部的な吸収努力を行ってきたＯＥＭ各社も値上がり分の適正な価格転嫁が待ったなしの状況になっている。

また、受注量が増加に向かう中で、タイムリーに需要に応えられるだけの人員の確保および教育も課題となりそうである。

〝効果実感〟処方を連打

ピカソ美化学研究所 ヘアカラー、スキンケアで

ピカソ美化学研究所（大阪市淀川区、06－6399－8188、八木仲大社長）ではこのほど、効果実感を重視したヘアケア製品やスキンケア製品処方を多数開発、ＯＥＭ提案を行っている。

同社が開発したヘアケア製品でまず注目されるのは、空気酸化型のヘアカラーフォーム（医薬部外品）。空気で染めるエアゾール式の永久染毛剤で1回の使用で簡単にしっかり染まる。医薬部外品承認済み処方も用意されており、製品化までの期間も短縮できる。ヘアケアではこのほか、天然植物由来染料を使用し自然の力で地肌と髪に優しく染める天然由来の新しい染毛料セット（ポリフェノールシャンプー×ミネラルトリートメントと、月2回のスペシャルケア：フォームタイプ×ミネラルトリートメント）や、効果実感成分「ＮｃＰＡ」を配合した同社オリジナル処方で年齢とともに起こる髪質変化にアプローチする〝次世代型集中育毛剤〟もラインナップしている。

スキンケア処方では、界面活性剤を一切使用せずにビタミンＣ誘導体のみで乳化する同社独自の特許技術により処方自体がスキンケア効果を有する特殊製剤「ビタミン乳化ＰＣＬ」をはじめ、生ビタミンＣ（美白）やナイアシンアミド（抗シワ）、クレイ（毛穴ケア）など有効成分の高配合を可能にした〝ふんわり、弾力、粘り泡〟の顆粒状洗顔パウダー、肌の悩みに合わせて有効成分を新鮮なまま高配合できる濃縮美容細粒パウダーなどの新アイテムを揃えている。